

頼

めば

ヤラせてくれる

萩野

クールな先輩
萩野さん。

MINAMIHAMAYA

南浜屋



荻野玲

2歳年上のバイト先の先輩。
いつもクールで物静かだが
ある噂があり…？



遠藤圭介(主人公)

バイト三昧の学生。
ようやく仕事にも慣れてきた。



いらっしやいませ
何名様ですか？

4名様ですね
こちらの
席どうぞ

いっほーっ♡

おお…

ムン♡

ス
ルンッ♡



…なに？
どうかしたの？

あ…いえ！
なんでもありません



荻野さん…

ドキ
ドキ
ドキ

今日も凄い
スタイルだ…



そう
ならこれ

8番
片付け
お願い



荻野玲先輩

2つ年上の
バイト先の先輩だ

仕事に熱心で
客相手には笑顔を
欠かさないが
裏ではいつもクールで
物静かな雰囲気だ

そんな
先輩だが…





知ってる
だろ？

萩野先輩は
頼めばやらせて
くれるって噂



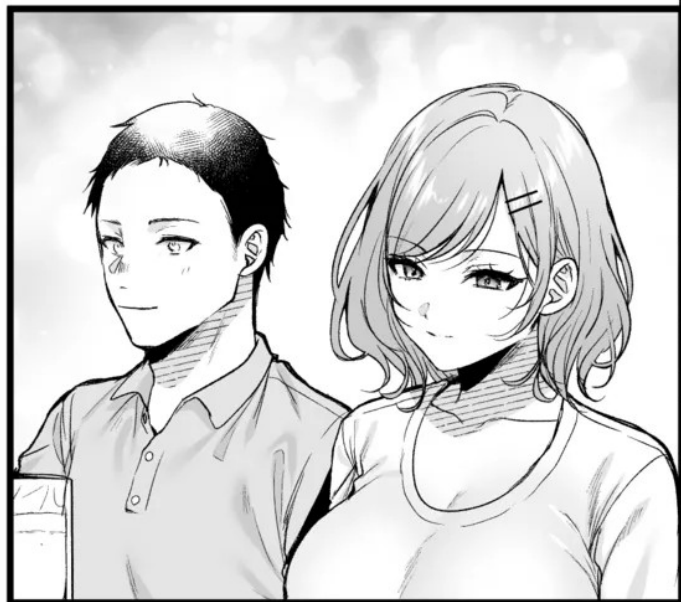
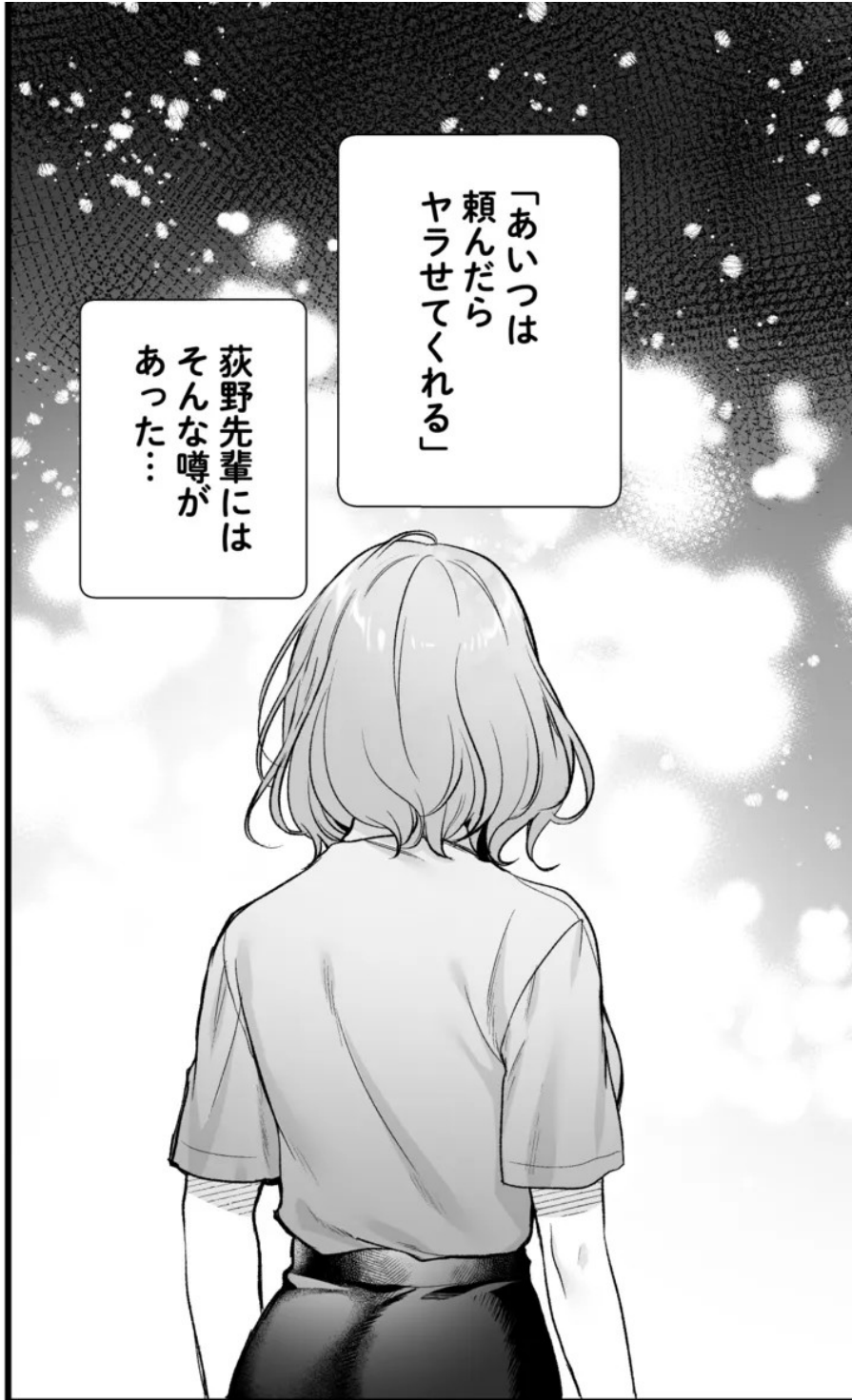
ば、馬鹿言うなよ
そんな噂あの
人に限って：

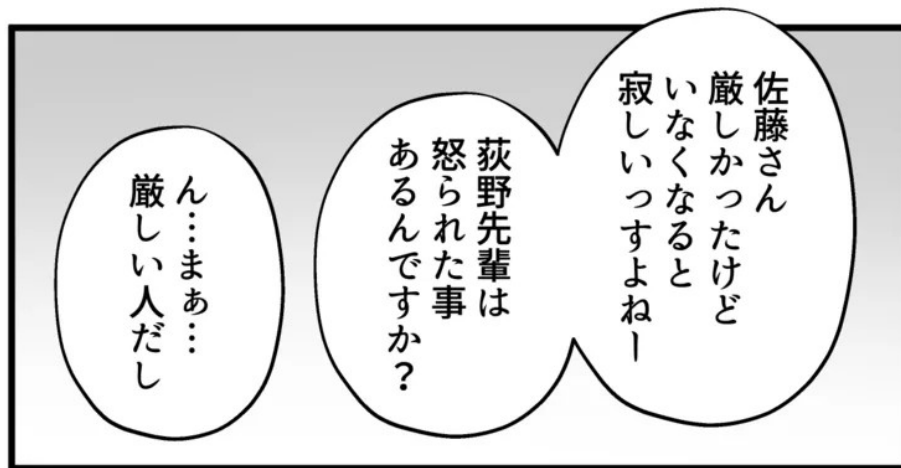


でも俺等の先輩が
ヤッたって
言ってたんだ

はいはい

もう辞めてしまった
他の先輩が
言ってたらしいが：









あの…先輩

ん？
なに？

その…

ゴクリ

…ヤラせて
くれませんか？





ドカンッ

やっぱり
デカイ...

いや、
その...

あ、あの先輩...
やっぱり...





荻野さんっ！

ちゅちゅちゅちゅ
ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

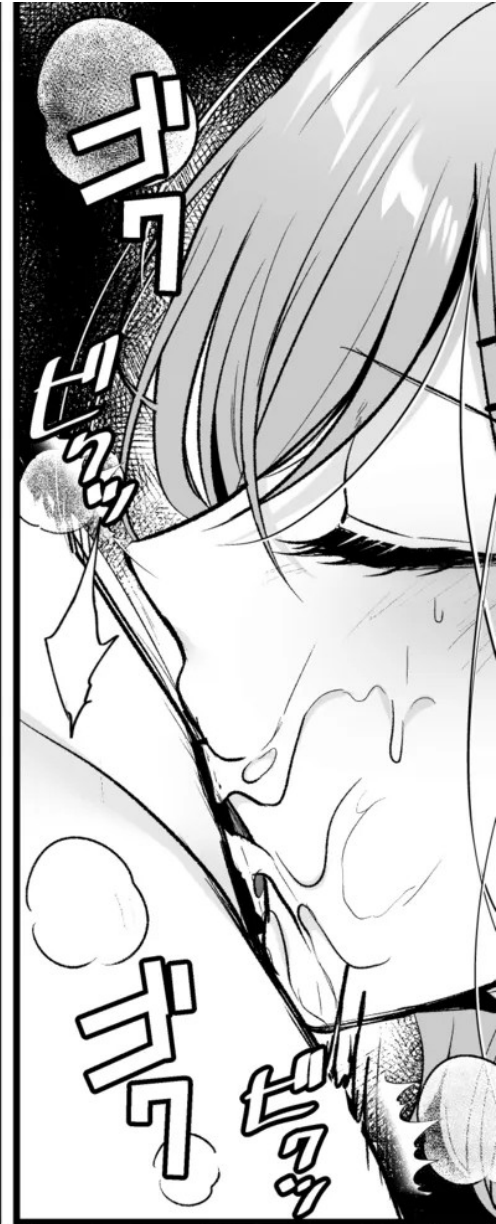
ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ

ちゅちゅちゅちゅ





...いっよ

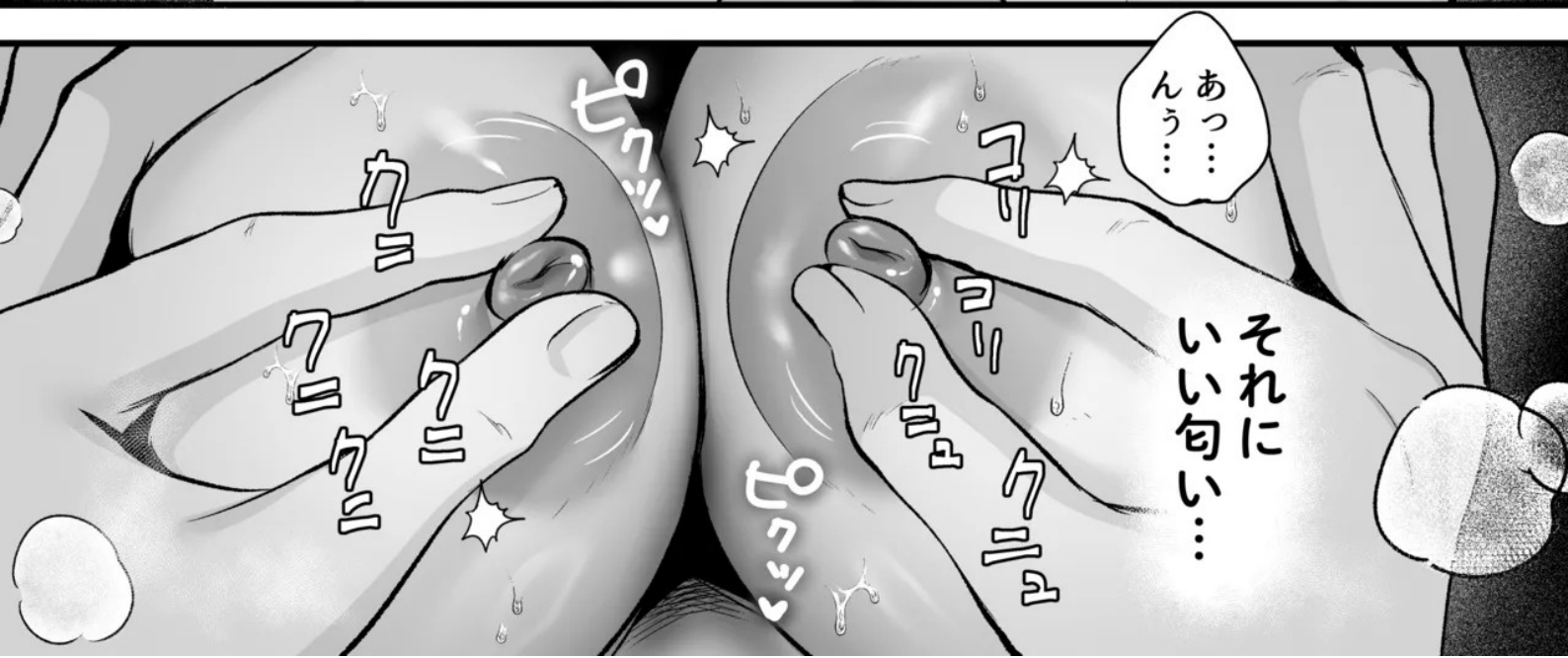
挿れて











最高の
抱き心地だ……!!











ぬほっ、ぬほっ、ぬほっ

ぞくぞく

びく

はあ

はあ

ひく

ひく

はあ

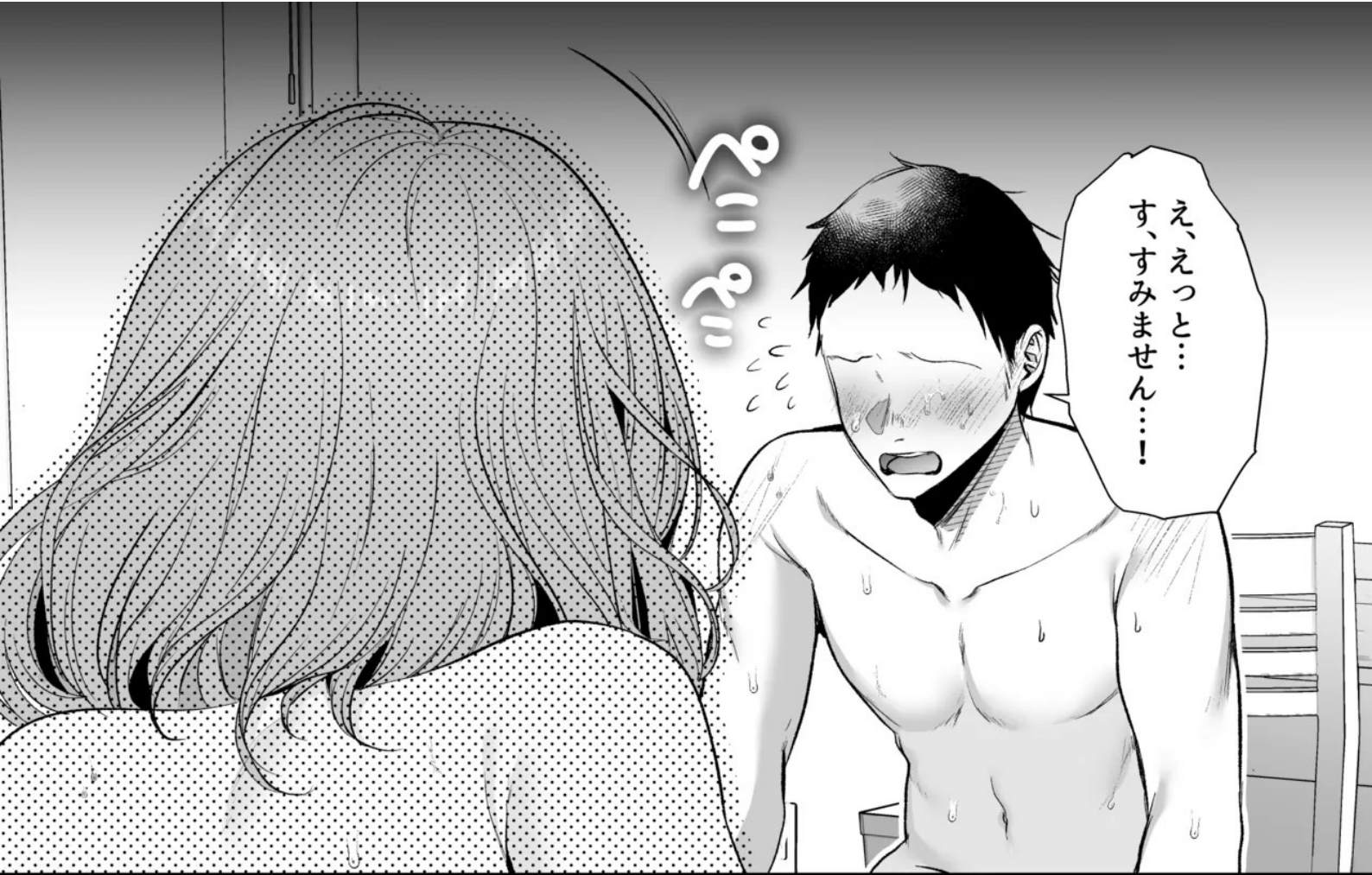
びく

ド
心

さく

びく
びく

…中に…
出したの？











?
遠藤くん?



ゴクッ

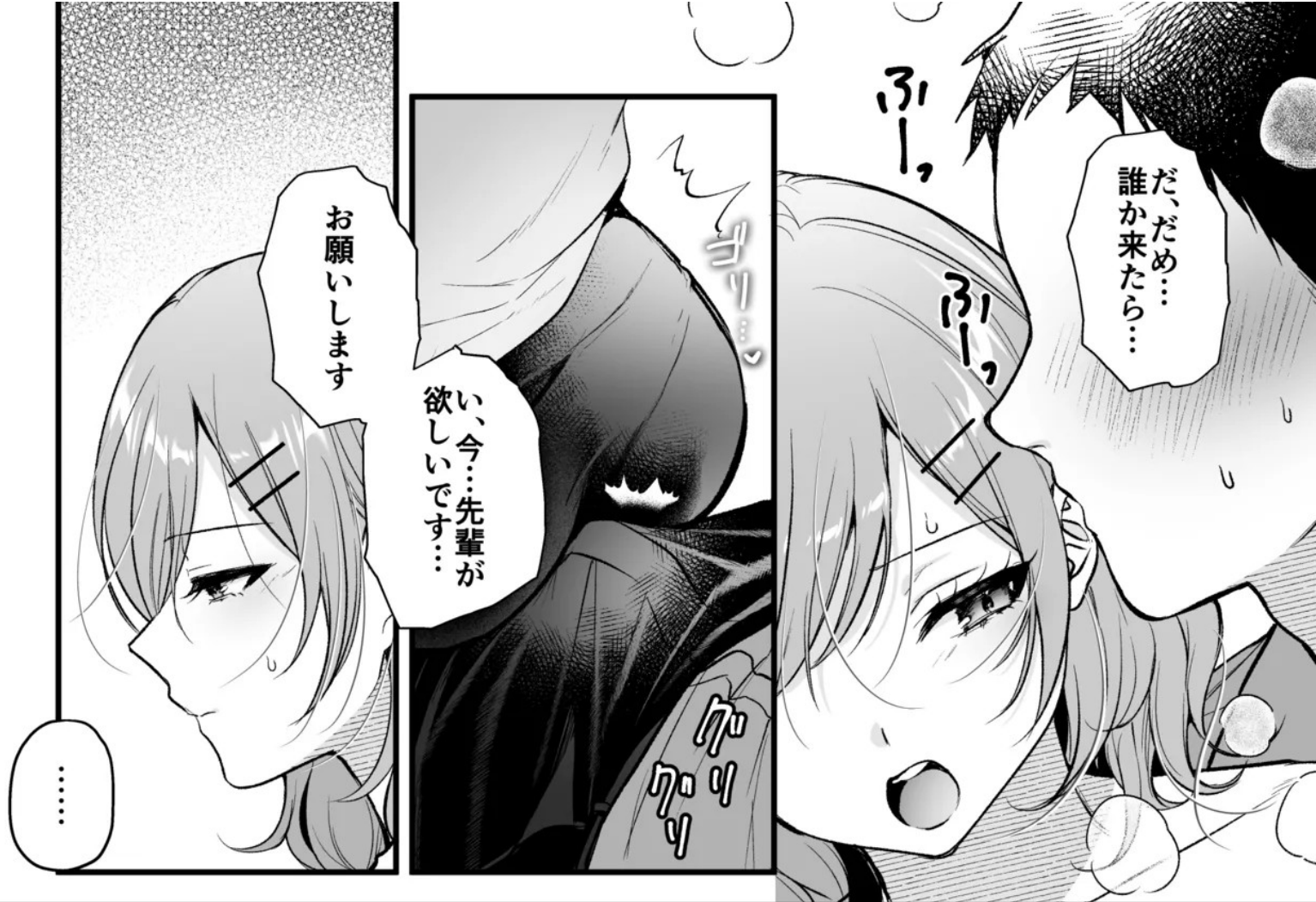


先輩っ

おにゅっ

あっ

なにしてるの
ん...っ











ガッ

ザッ

先輩...っ！

あッ

ドクッ

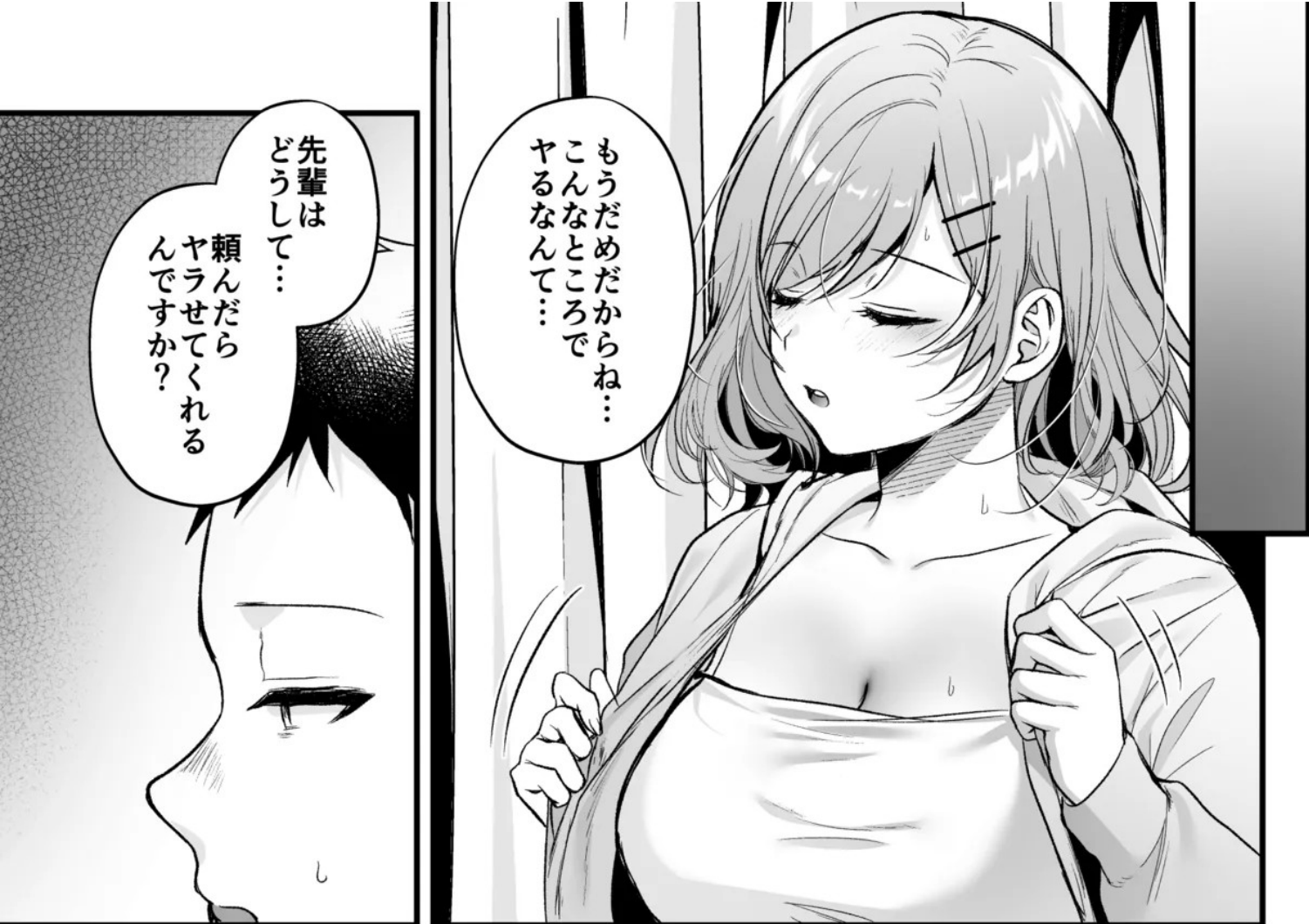
ゴクッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

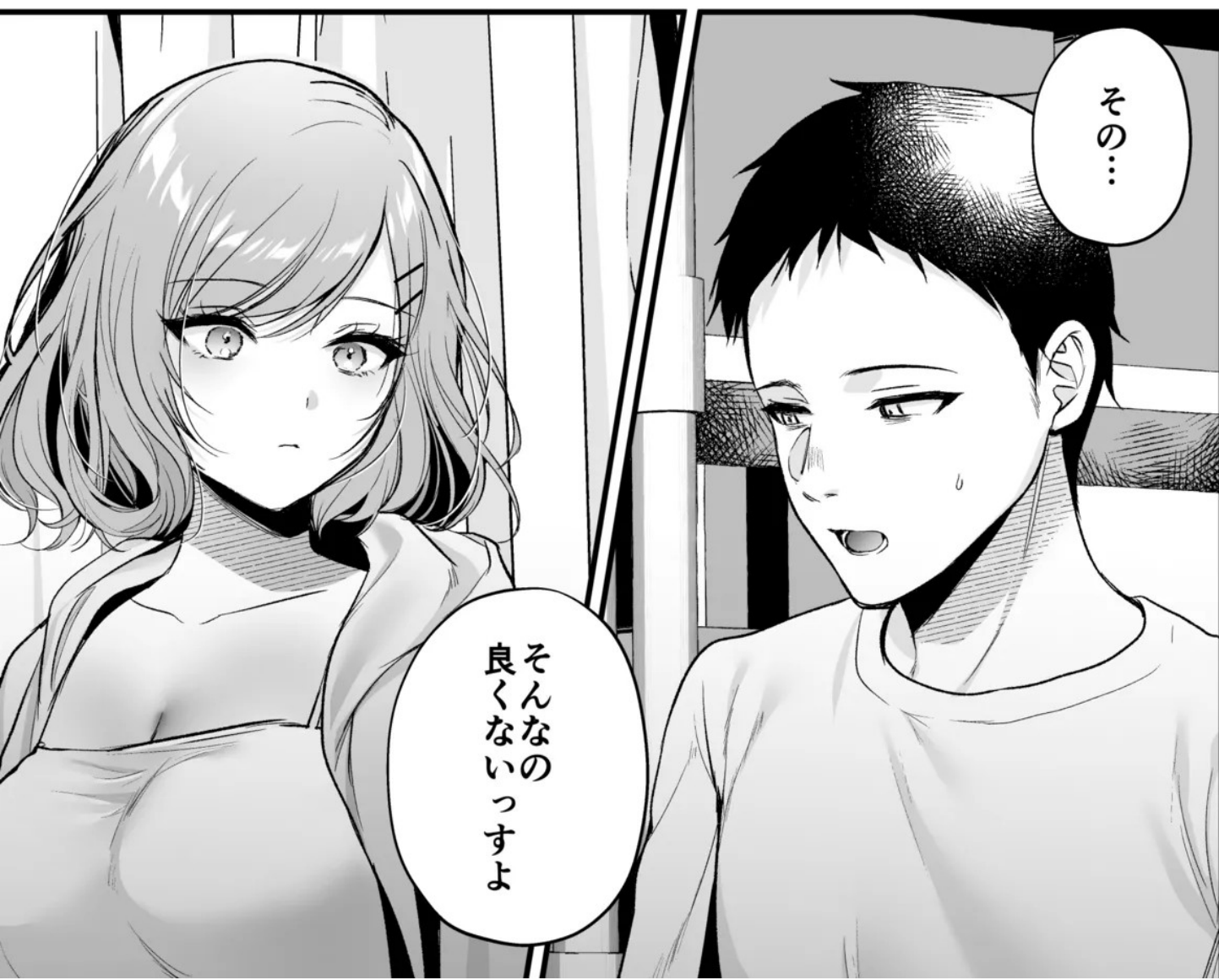
ギョッ



もうだめだからね…
こんなところで
やるなんて…

先輩は
どうして…

頼んだら
やらせてくれる
んですか？



その…

そんなの
良くないっすよ

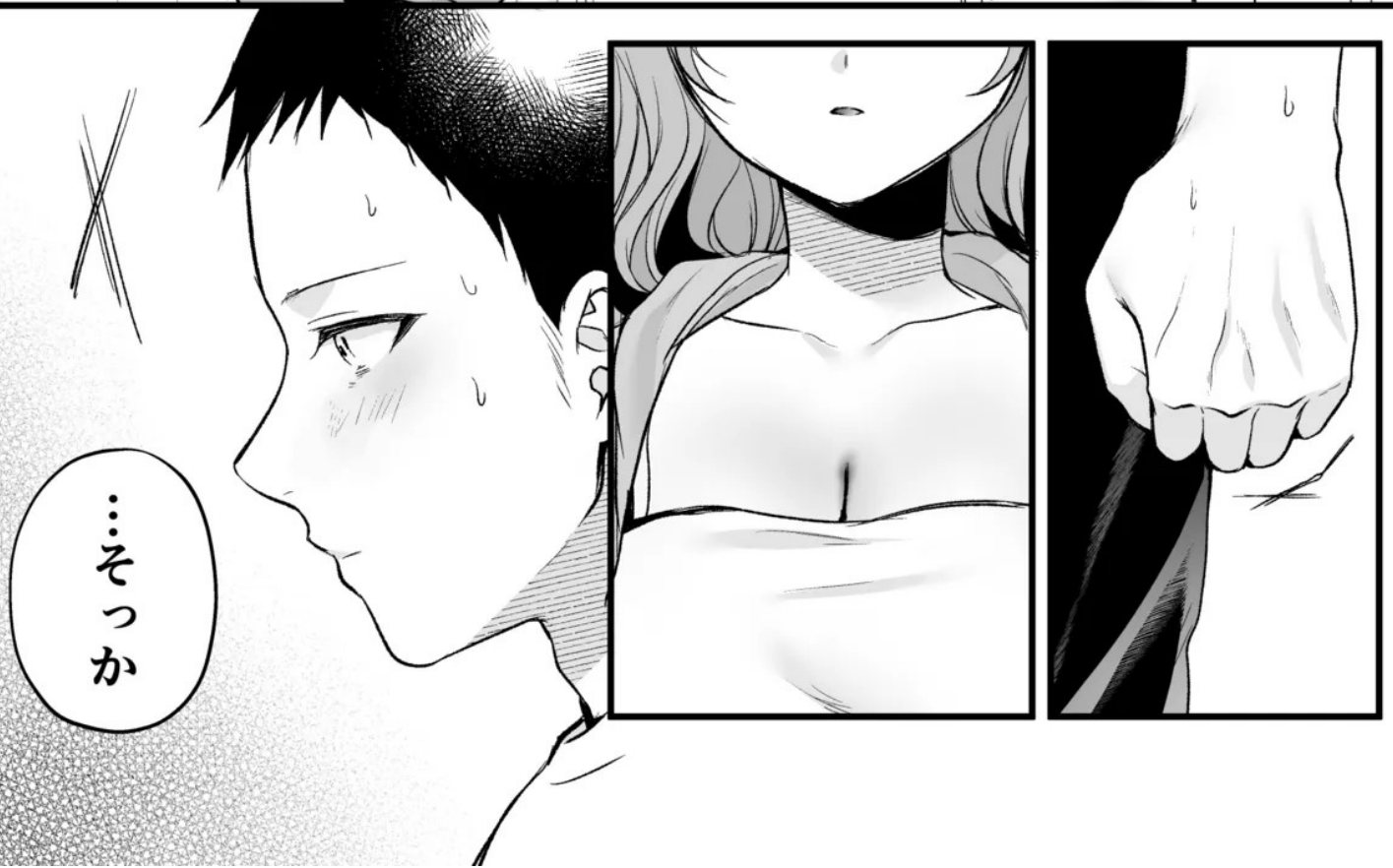


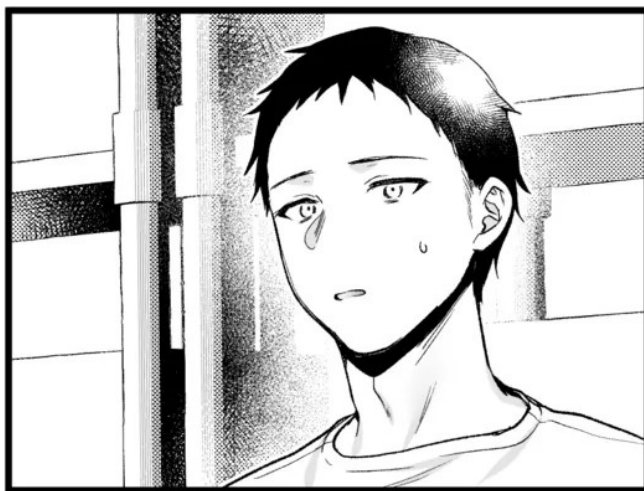
違います

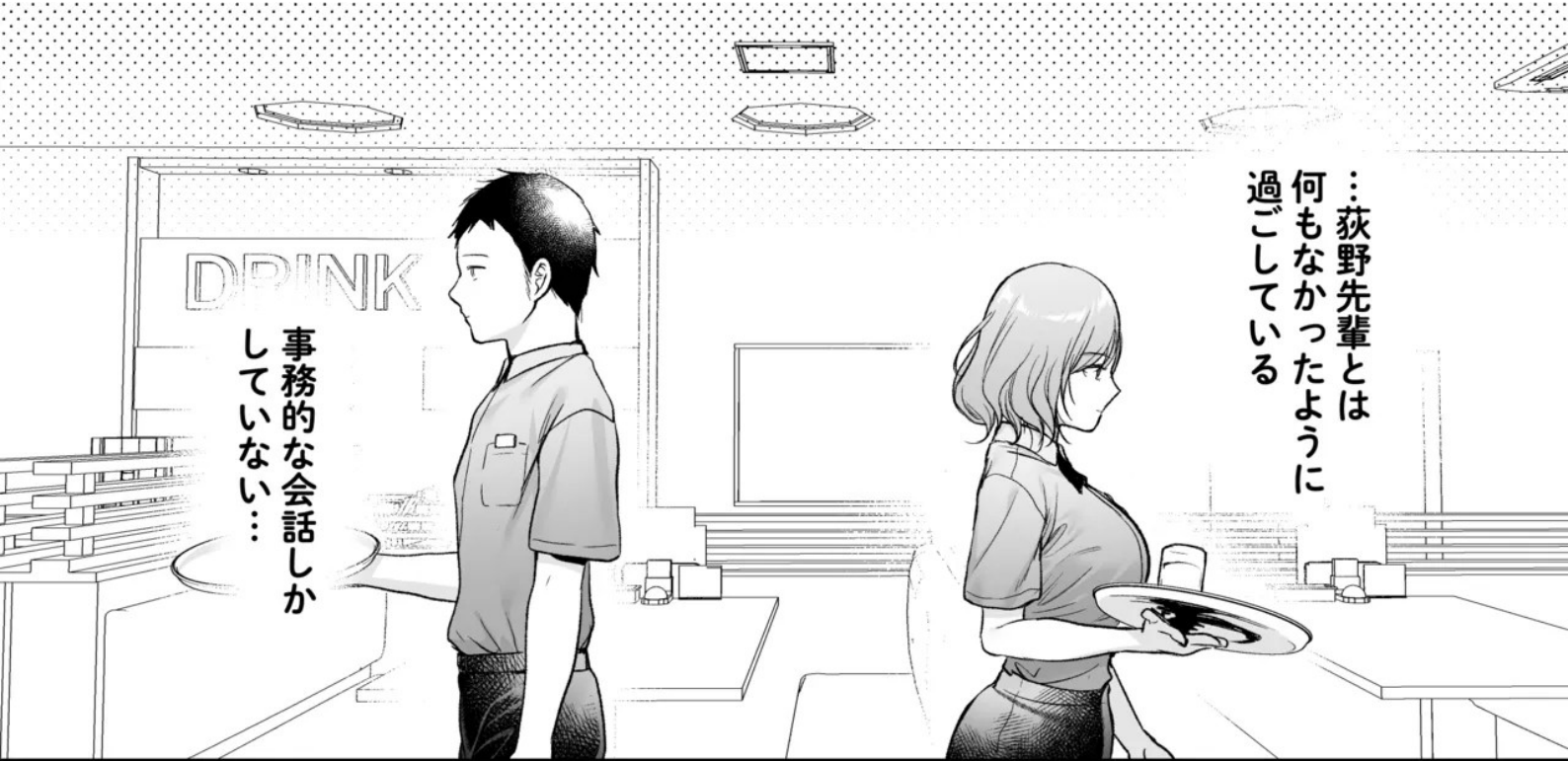
俺は...

ただの性欲？

じゃあ
遠藤くんはなんで
私としたかったの？







せ、先輩…？

はあ、

はあ、

ど、どうした
んですか？
…あ、シフト出し
忘れました？

オロ…

違う…

えっと…
なにか忘れ物
しましたっけ…？

違うっ

良かった
まだいた…

?!

ぐ
い





んっちゅっ...

ちゅっ...

くっ...

ちゅっ...

ん...ちゅっ
ちゅっ...
はあっ...ん



あ...

たっ...

ドサッ

先輩
柔らかいっ...
もっ...

フルッ

ぽるぽる

はあ

はあ

はあ





あ...あ...あ...
うな...うな...

ん...ん...ん...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

うな...うな...

うな...うな...

れ...れ...

うな...うな...



あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...

あ...あ...あ...
うな...うな...





なんの事だか
わからないけど…

え…っ
でも先輩は頼んだら
誰でもヤラせるって
噂が…

はあ…？
…ああ…
もしかして…

同期の人に
告白されて…
断ったら嫌がらせ
されたんだよね

そんなわけ
ないぞい

ふ…！

だから
多分それかも

で、でも俺と
最初にヤツた
時はなんで…

あー…ごめん
あの時
凄い酔ってて…

ええ？！
あれで酔って
たんですか？



先輩はクールに見えて
感情を出すのが
苦手なだけだったんだ



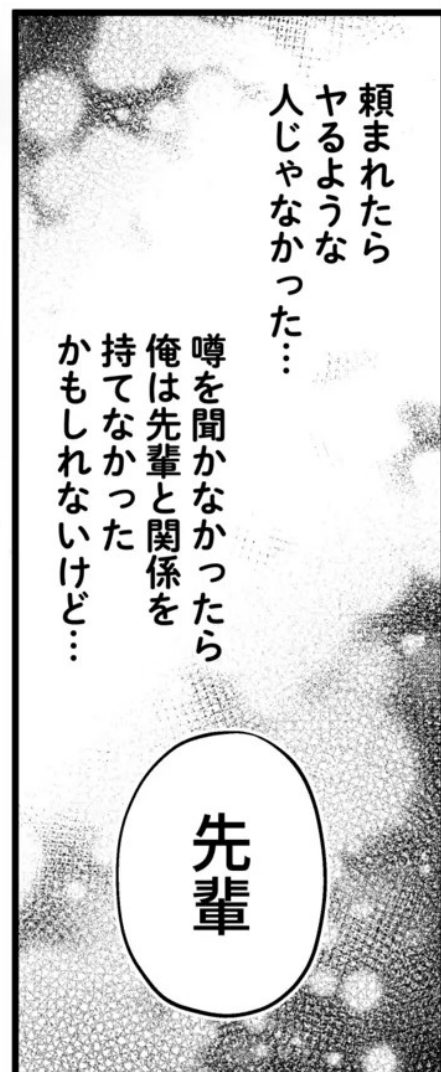
だからその…
勢いって言うか

遠藤くんなら…
良いかなって…



…絶対に
幸せにします

えっ



頼まれたら
やるような
人じゃなかった…

噂を聞かなかったら
俺は先輩と関係を
持てなかった
かもしれないけど…

先輩





はあはあ
んあもあ

はあはあ...

ああんっ！
いきなり...激しいっ

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

きんきん

きんきん

きんきん

きんきん

きんきん









先輩…っ
気持ちいい
ですか…っ

…かつ…ハッ…
ぎも…ち…い…♡

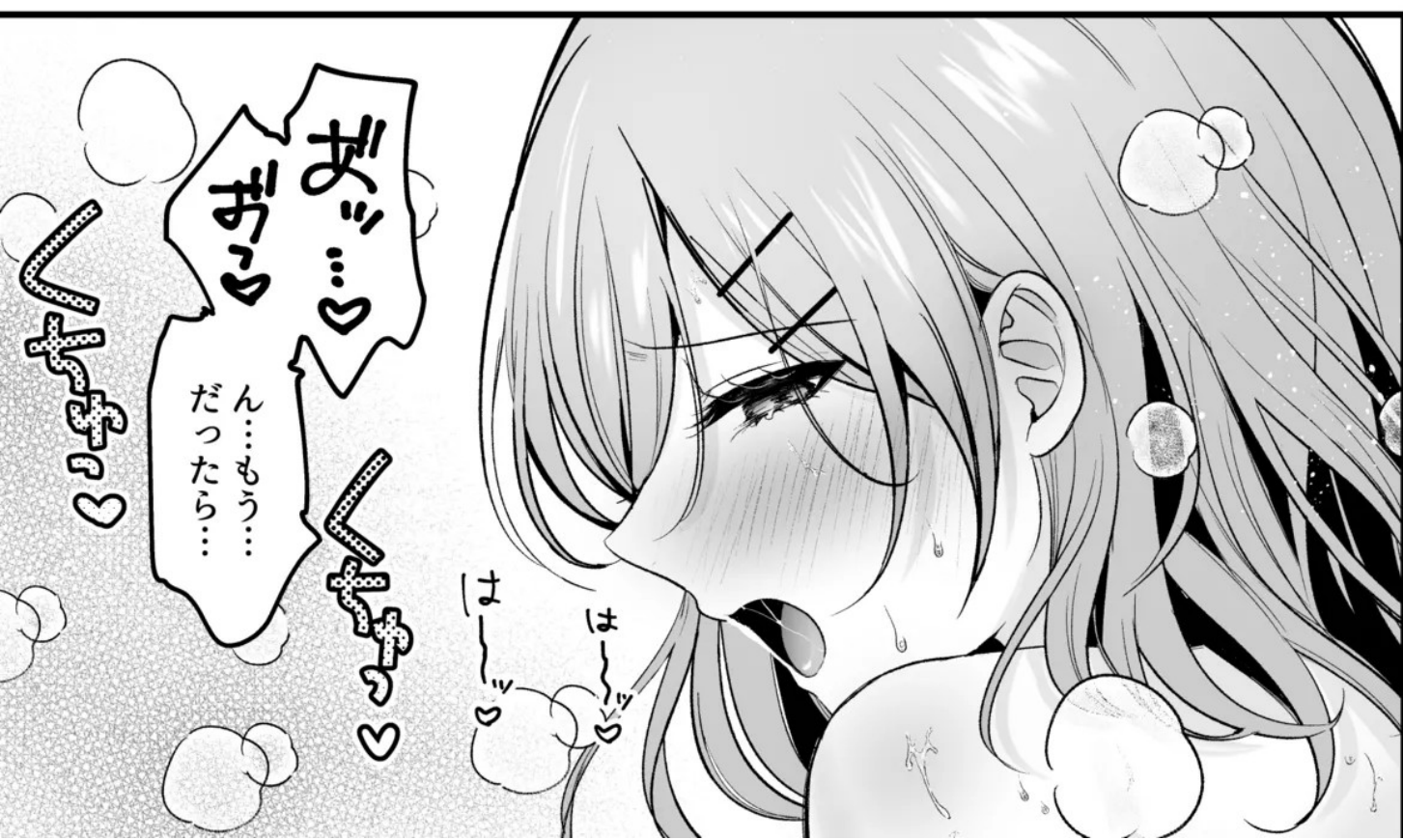
ちゅっ

ちゅっ

んおっ

んおっ







き、キス
して…っ



エウハッ…



っ先輩っ…







パンチ

パンチ

パンチ

パンチ

パンチ

パンチ

パンチ

♡

パンチ

パンチ

ああ…ん…
ん…♡

先輩、めっちゃ
声出てましたね

そんな
事ない…っ

ドロ…♡

私の方が年上だし
リード
しなくちゃって
思ったのに…

だから初めてした時
余裕あるように
振る舞っていたのか…





先輩…

大好きです



…うん、私も…

END



あとがき

南浜よりこです！
この度はDLいただきありがとうございます！
たわわなクールちゃんが自分にしか見せない
顔をしてくれた時、この上ない喜びが
ありそうですね…。
今回はいつもよりお胸のボリュームを
意識して描いております！
気に入っていただけたらなによりです！

それでは！またお会い出来たら嬉しいです！

2025.8 南浜屋/南浜よりこ

本作品の無断アップロードを禁止します

